

今年の平尾台観光まつりは10月18日(土)開催

東谷  
まちづくり

■ 発行  
東谷地区まちづくり協議会  
■ 編集  
まちづくり協議会広報部会  
責任者 蜷川昭代  
■ 所在地  
小倉南区木下704-1  
東谷市民センター内

令和7年7月15日  
(火曜日)

問 い 合 わ せ

東谷市民センター  
TEL/FAX 093-451-0217  
平日・土曜 9:00～17:00  
<http://higashitanikoho.sakura.ne.jp/>  
Mail to: [higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp](mailto:higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp)

暑い日が続いています  
**熱中症に注意!**  
暑さを避け、  
こまめに水分補給をしま



地域の活動に積極的に関りを



紫水町内会  
会 長  
能丸 康夫

私の父も紫水町内会が産声を上げた頃に会長をしており、その時の苦労話を聞いていたので、今回の会長職を引き受けることに少し迷いがありました。

この度、四月から紫水町内自治会長を務めさせていただくことになりました能丸康夫です。ご承知の通り、東谷地区における紫水町内はまだ歴史が浅く、この地に根付いてからの日々もそれほど長くはありません。そのため、この会長職は自然と私の世代が担うべき役割となっています。

しかし、この東谷の地を踏んで半世紀、以前から町内ひいては東谷に少しでも恩返しをしなければという思いはありました。加えて町内役員の皆様からの励ましを受け、2年間は精一杯取り組み覚悟でお引き受けしました。

これは余談ですが、前会長の川本さんから「東谷の

では、役員それぞれの担当が明確に分かれているため、各自が責任を持って取り組むことができる体制が整っています。この仕組みを活かしながら、円滑な意思疎通を図り、町内会を効率的に運営していけると確信しています。

なりました。このことは地域に若い世代が増えている兆候であり、町内会活動（卓球やバーベキューなど）を通じて彼らが安心して遊び学べる環境を整えろよことの重要性を痛感しています。そのためには東谷の季節ごとの行事やイベント「東谷地区体育祭」、「平尾台観光まつり」、「東谷フェ

ステイバル」等、地域の活動に積極的に参加していきたいと思っています。

今年度より2学期制に



東谷中学校  
教頭  
佐澤 一男

本年度4月より、東谷中 学校に赴任しました。教頭 かつたので、耳頼りで指揮をしていました。

れているのではなく、自然な振る舞いであることが好印象でした。これも、地域や家庭の教育力の賜物だと思っています。私は、この素晴らしい生徒をさらに成長させるため、努力してい

など、地域とのつながりの多い行事もありました。特に6月24日(火)のUBE三菱セメント株式会社東谷鉱山見学は今年度から始めた行事です。今回は3年生だけの見学でしたが、7月

など多岐にわたり社会に貢献する石灰石を有している地域であることに気づかせるプログラムにしようと考えています。

本校は、「博愛・勤労・自律」の校訓のもと、校長

の佐澤一男と申します。よろしく願います。宮崎県都城市（焼酎の霧島の本社がある）出身のなまりがぬけません。社会科の教員ですが、吹奏楽部の顧問を長年やってきました。特に動きながら曲を演奏する「マーチング」が専門です。学生ときはトロンの奏者でした。ピアノを3歳より習っていました。

さて、東谷中学校に赴任式のときの話にかわります。式が、生徒の集会時の姿勢、温かい歓迎の言葉を受け、小倉南区にこんな立派な生徒のいる学校があったのだと驚きと感動を今でも覚えています。日ごろ、校舎内ですれ違う際のあいさつの元気良さ、5月の体育大会の練習、本番での生徒の姿は、最初赴任時の印象を超

きたいと思っています。

本校は、市丸小学校、新道寺小学校と同様に、今年度より2学期制に移行しました。前期は4月～10月、後期は10月～3月となっています。今は前期の途中ではありますが、様々な行事が行われました。5月2日

(金)の全校生徒による「平尾台登山」、5月30日(金)の体育大会、6月24

には2年生、9月には1年生が見学に行き、地域のシンボルである平尾台のことを知る機会を設定しています。この取組は、「地域を愛し、地域に誇りをもつ生徒の育成」を目指し、3か年計画で「総合的な学習の時間」の取組として実施します。来年度は、荏田港園にあるUBE三菱セメント九州工場へ行き、最後の

先生を中心に、全職員で「自己の目標達成に向け最善を尽くし、自律心にあふれ他を思いやる心をもつた生徒の育成」に尽力したいと思っています。今後とも、学校、地域、家庭が一体となって生徒の育成を行うため、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひします。

# ガシャモク 観察会

**8月2日(土)**  
**10時～**  
**(呼野お糸池にて)**

「妊産婦・乳幼児  
なんでも相談」  
**ちっちゃいたまご**  
3月22日(木)

**7月22日(火)**  
**10:30~11:30**  
**東谷市民センター和室**  
 ★母子健康手帳・  
バスタオル持参  
問合せ：  
小倉南区役所保健福祉課  
TEL 951-4125

東谷コミュニティ  
カレンダー

7月25日【金】10時〜お気軽にどうぞ  
絵手紙教室 東谷市民センター和室



内尾 彰子 さん 作

# 7月の絵手紙

・市丸小学校  
・新道寺小学校  
・東谷中学校

**夏休み**  
7/19(土)～  
8/25(月)

地域の皆さま、子どもたちの見守りを  
よろしくお願いします

**安全安心パトロール**  
・ **7月25日(金)**  
**19時30分～**  
**東谷市民センター**  
**出発!**

8月

1日(金) ふれあい昼食会  
4日(月) わいわいサロン(紫水)  
6日(水) サロンばんざい(木下)

29日（火）市民講座フレイル予防  
「デイスコン」

31日（木）市民講座 東谷シネマ

28日(月) わいわいサロン(紫水)  
25日(金) 安全パトロール 19時30分

「かかし & スノードーム作り」

18日（金）市民講座  
「美味しい防災」  
23日（水）集団検診 結果返し

7月

16日(水) サロンばんざい (木下)

## 東谷健康づくりコーナー

年に一度の健康チェックですって元気！  
～受けよう、健康診査～

小倉南区役所保健福祉課で東谷地区の健康づくりや子育て支援の担当をしております保健師の岡田です。

健康づくり部会をはじめ、地域の皆様にはいつも健康づくり事業にご協力いただきまして、ありがとうございます。

さて、皆さんは毎年健康診査（以下、健診）を受診していますか？

ご自身の健康状態を知ることは、毎日を元気に過ごすために非常に大切です。健診は、病気の早期発見・治療につながるだけでなく、生活習慣病の予防にも役立ちます。

「まだ大丈夫。」「特に症状がないから必要ない。」と考えている方もいらっしゃるかもしれませんが、生活習慣病は自覚症状に乏しいのが特徴です。健診では、目に見えない体調の変化にいち早く気づくことができます。

病気を早期に発見できれば治療の選択肢が広がり、治療する可能性も高まります。また、治療の必要がない方でも健診結果を確認することでご自身の体と向き合うきっかけとなります。その結果、「野菜をたくさん食べよう。」「もう少し運動しよう。」「家でも血圧を測ってみよう。」など健康への意識が高まり、生活習慣を改善することで、将来の病気のリスクを減らすことができるのです。

健診は、年代ごとに受診できる種類が異なります。40歳～74歳はメタボリックシンドロームに着目した特定健診の対象者です。また、75歳以上の方は、持病の重症化予防・フレイル予防に着目した後期高齢者健診が受診できます。いずれも医療保険者からの通知をご確認ください。

本市では、その他にも各種がん検診等も実施していますので、ぜひこの機会に健診受診をご予約ください。

（問い合わせ先）小倉南区役所保健福祉課地域保健係

電話：093-951-4125



小倉南区役所  
保健師  
岡田 圭子

少し私の消防団の経歴をお話ししますと入団は平成16年で現在22年目です。入団のきっかけは地元に戻ってきて3年後の33才頃に、当時の消防団で親世代の先輩方に声をかけられたのが始まりです。それから10年は機関員として活動して2010年の南区代表のポンプ操法大会に選手で出場させていただきました。

機関員後は班長など管理を経てとなったのですが、正直申しますと分団長になることは覚悟はしていませんが60才ぐらいからだと思っていたので想定よりだいたい早く順番がきたことに大変戸惑いました。仲間、団員の協力と勤務先の理解で何とか約1年経過した具合です。

さて10分団については現在の団員数は30名で5名ほど定員割れの状況です。その中で種々の消防活動の出動団員を都度募るのですが、「自分が出ましよう」「増員があったらうちの班から出します」など福島副分団長をはじめ各班の皆さんに助けてもらい本当に感謝しています。具体的な活動内容として出動要請を受けての有事・平尾台野焼

き・各種警備・消防署との合同訓練・訓練成果発表会とそれに向けての練習・消

火栓点検・その他研修などがあり。休日や仕事終

わりの活動も度々あるため

気楽には消防団の勧誘はし

ませんが、もし、友人知人

より話が合った際は是非、

話を聞いてみてほしいで

す。

最後に、昨年は当分団が

小倉南消防団代表で、北九

州市ポンプ操法大会に出場

しました。地域からも応援

をいただきましたありがとうございます。

選手の向上心や団員のサポートは抜群でし

たが、残念ながら大会は本

領発揮とはいきませんでした。

来年は9分団が出場しま

す。同じ東谷地区消防団と

して応援しています。頑

張ってください！

## 東谷郷土資料館だより 15

東谷郷土資料館委員

西田 順一

東谷郷土資料館の7年度第二回歴史講座は、6月20日に平尾台ドリーネの虚無僧穴にまつわる溝口連氏の創作歴史小説の紹介とその背景などをお話ししました。平尾台には400を超えるドリーネと呼ばれるくぼ地状のカルスト台地特有の地形があります。ドリーネの底は地下水脈や鍾乳洞に続いています。ドリーネの底にはぱっくりと口を開けたものが多くあります。とりわけ虚無僧穴の底は大きな穴が開いており、冬場の航空写真を見ると黒々とした穴が口を開けています。虚無僧穴は危険性が高く現在は有刺鉄線で周囲を囲い入れないようにされています。溝口氏はこのドリーネを舞台に時は戦国後期、中国の大内氏と豊後の大友氏が香春岳城を巡って熾烈な戦いを戦い、大内方の城主原田義種の弟義豊が深手を負い平尾台に落ちてきて台上に住まう美しい妙真尼にかくまわれた後、一旦山口に帰国し一年後、妙真を迎えに来るのですが時運悪く冬の吹雪に巻かれ義豊はドリーネに落ち、またその義豊の尺八の調べを追って外に出た妙真も吹雪に巻かれ義豊と同じ穴に落ち二人とも二度と戻って来ることがなかった悲恋の短編小説です。今回は作品の紹介と虚無僧穴について解説しました。

次回は、7月25日(金)13時から14時まで、東谷市民センター2F第一集会室で開催します。呼野のお糸伝説にまつわる溝口氏の作品を紹介します。

参加希望の方は090-8604-4544 西田まで電話かショートメッセージで申し込みください。



正面千仏鍾乳洞看板横を右折します。



正面の坂を上り切った右側が虚無僧穴です



虚無僧穴です

## 今年度の高齢者サロン始まる

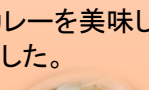
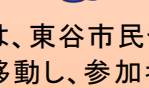


6月27日、東谷地区社会福祉協議会主催の高齢者サロンが東谷興農会体育館で開催されました。

第1回目は、「ディスコン」を行い、各町内から沢山の方が参加され、町内対抗でゲームを楽しんでいました。



終了後は、東谷市民センターに移動し、参加者みんなでカレーを美味しくいただきました。



6/28 市民センター  
草刈り

日程を繰り上げ、出張所での期日前投票が始まる前に少人数で草刈りをしました



6/26 竜光保育園より  
七夕飾りが届きました

『今年でみる  
ひがしたに歳時記』



6月22日、東谷興農会体育館でソフトバレー親睦大会が開催され、14チームが参加し熱戦を繰り広げました。皆さん、お疲れさまでした。

親レクAチーム  
優勝おめでとう



東  
創  
杯

7/4 健康料理普及講習会